

ケンちゃんへ

ラジオネーム：しめパフェ

ケンちゃんに手紙を書くなんて、なんだか照れ臭いです。

ケンちゃんは私に天国へ旅立つ日を教えてくれたね。

私は夢の中で、

ケンちゃんが階段を登り始めた姿を見ることが出来ました。

白くて長い長い階段は、手すりも無く、周囲は真っ暗。

でも行き着く先には神々しい光が射していました。

ケンちゃんはそこに無事にたどり着いたんだよね？

そう言えばケンちゃん、声を出さない分、

自分の気持ちをよく、夢で見せてくれたよね。

その度に、「じつにかしてあげたい」という気持ちになり、

自然と動けた私が居ました。

苦しんでいたケンちゃんが階段を上り始めた事を知って、

少し嬉しい反面、出来なかったことこの後悔も少し。

それは、1度でもケンちゃんの声を聞いてみたかったこと、

昔のケンちゃんのことを知っている友達に

もっとたくさん会わせてあげたかったです。

先月の月命日ではサプライズありがとう。

テニスや野球をしていた頃のケンちゃんの写真は
スポーツ選手のように精悍でした。

懐かしい写真をテーブルに置いてくれたのは

天国のケンちゃんだろうってみんなで言っていましたよ。

15年前にケンちゃんと出会った頃、私はまだ学生でしたが
ケンちゃんと過ごす時間が尊くて、楽しくて、

福祉の道へ進みました。

おかげで天職に就かせてもらったと思っています。

魂と魂の永遠のふれあいに終わりはありません。

いつか生まれ変わったら、また素敵な関係で過ごしたいね。

そして今度は、声を出して笑い合いたいね。

リクエスト曲

〈 空になりたい

／

橘いずみ

〉